

雪合戦 白熱の攻防

天栄で東日本大会最終日

スポーツ雪合戦東日本大会は26日、天栄村の羽鳥湖高原イベント広場で最終日を迎え、ミックス&レディースの部（3人以上の女性を含む男女混成か、中学生以上の女性のみ）をゴジてれチーム（郡山市）、エキスパートの部（出場経験のある中学生以上）を北軽ビーチ（群馬県）が制した。

実行委の主催。福島民報社、羽鳥湖高原ペンション組合の共催。ミックス&レディースに4チーム、エキスパートに会津北嶺高野球部でつくるチームなど12チームが参加した。リーグ予選と決勝トーナメントで競った。1チーム7人の団体戦で、雪玉に見立てたボールを投げ合った。サッカーのPK戦に似た

「ビクトリースロー」にもつれた接戦もあり、白熱



した試合が繰り広げられた。

準優勝はミックス&レディースがACE（長野県）、エキスパートが市村キャン砲（同）だった。

会津北嶺高野球部などが白熱した試合を繰り広げた、エキスパートの部